

佐藤宏著

白いターバンに華やかなサリー
バンコクの街角で出会うインド人
同化と隔離のはざまに揺れる
インドからの移民たち

タイ社会の見落とされたマイノリティにあてた光は
日本とインド、そしてアジアとの関わりを照らします

タイのインド人社会

——東南アジアとインドの出会い

アジア経済研究所



11414521

アジアを見る眼

92

佐藤宏 著

タイのインド人社会

——東南アジアとインドの出会い

アジア経済研究所

著者紹介

佐藤 宏

1943年生まれ

1966年

東京大学教養学部卒業

アジア経済研究所入所

1967-70年

カルカッタ大学留学

1976-77年

在ダッカ海外派遣員（ダッカ大学）

1993-94年

タイ・タマサート大学客員研究員

現在

アジア経済研究所調査企画室

〈主な著作〉

UNEASY FEDERATION : The Political Economy of Central Budgetary Transfers in South Asia, Tokyo, Institute of Developing Economies, 1994.

『インド経済の地域分析』, 古今書院, 1994年

『もっと知りたいバングラデシュ』(編著), 弘文堂, 1993年

『バングラデシュ: 低開発の政治構造』(編著), アジア経済研究所, 1990年

『もっと知りたいインド I』(編著), 弘文堂, 1989年

タイのインド人社会

—東南アジアとインドの出会い [アジアを見る眼] 92

1995年3月31日発行©

著 者

佐藤 宏

発 行 所

アジア経済研究所

東京都新宿区市谷本村町42

電 話 (代 表) 3353-4231

印 刷 所

(株)クイックス東京

東京都豊島区池袋1-36-1

落丁、乱丁はお取替え致します

ISBN 4-258-05092-X C1233

佐藤宏
著

タイのインド人社会 ——東南アジアとインドの出会い

白いターバンに華やかなサリー
バンコクの街角で出会うインド人

同化と隔離のはざまに揺れる

インドからの移民たち

タイ社会の興落とされたマイノリティにあてた光は

日本とインド、そしてアジアとの関わりを照らします

アジアを知る書



92

目次

はじめに——バンコクの街角で—— iii

第1部 タイのインド人社会 1

- 1 「ケーク」という言葉 2
 - 2 タイへの移住、その略史 6
 - 3 戦後の人口と職業 16
 - 4 タイのインド人社会 24
- (1) 核としての宗教施設 26
 - (2) コミュナリズムの影 50
 - (3) 着実に進むタイ社会への同化 57

第2部

戦前期タイのインド人社会

65

1

イギリス・タイ関係のなかのインド 67

(1) 保護者か侵略者か——タイにとつてのイギリス——

67

(2) 領事裁判とインド人 72

(3) 成長するインド人の繊維商 77

2

インド・ナシヨナリズムとタイのインド人 82

(1) 反英運動の拠点、バンコク 82

(2) タゴールのタイ訪問 87

(3) タイに派遣されたサンヤーシー 90

(4) バンコクに翻る会議派の三色旗 93

第3部

第二次大戦とインド人社会

97

1

日本のタイ侵攻とインド人 98

(1) 開戦前からのインド人工作 98

(2) インド国民評議会の設立 100

第4部

戦後のタイ・インド関係 143

- 1 タイに苛酷な終戦協定 144
- 2 疎遠な隣国——戦後のタイ・インド外交関係—— 148
 - (1) 食い違う国際的な立場 149
 - (2) 隣国としてのタイ・インド 153
 - (3) タイ・インド関係の緊密化 157
 - (4) アセアンに接近するインド 161
- 3 タイ政府とインド国民軍 121
- 4 泰緬鉄道に動員されたインド人「労務者」 128
- 5 東南アジアのインド人と第二次大戦 139
- 2 (3) 日本への微妙な対応 103
- タイにおけるインド独立運動 109
 - (1) バンコク会議前後 109
 - (2) インド国民軍を支えた人々 114

第5部

タイにおけるインド人の企業活動 185

1 インド・タイ商工会議所の沿革 187

(1) 戦中に生まれた商工会議所 187

(2) 歴代会頭の横顔 190

2 インド人企業の特徴 197

(1) バンコクに集中するインド人 197

(2) インド人企業の業種分布 200

(3) 業種・立地・コミュニティ 207

(4) 事業を拡大するインド人企業家たち 214

3 多面的な文化交流 165

(1) タイ・インド文化ロジの復活 167

(2) インド人企業家の社会福祉活動 173

(3) カルナー・クサラーサヤ氏のこと 177

(4) 五千人のインド留学組 182

(5) 日本企業との関係 221

3 タイ経済のなかのインド系企業 222

(1) ビルラ財閥とタイ 222

(2) インド系企業のランキング 225

4 「印僑ブーム」のなかで

——タイのインド人企業家と本国投資—— 228

おわりに——バニヤンの樹のごとく—— 233

付表 在外インド人人口の推定 238

参考文献一覧 254

あとがき 255